

9月5日

### 日ごろの訓練の成果を披露 弟子屈消防の秋季演習



消防技能競技会で訓練の成果を披露

平成22年度弟子屈消防秋季演習が9月5日、摩周観光文化センター前と弟子屈町営スケート

リンク場で行われました。

演習には、消防職員や消防団員、関係者など約60人と消防車両が参加。文化センター前で観閲式と分列行進を行った後、スケートリンク場で消防技能競技会を行いました。消防技能競技会では、小型ポンプや消防自動車ポンプの活動技能を披露し、防火意識を新たにしていました。

9月4日

### 収益金で児童書をプレゼント おはなしはらっぱの皆さんが古本市開催



好みの本を手に取り品定め

詠み聞かせの会「おはなしはらっぱ」(笹島久美会長)の皆さんが9月4日、図書館前でチャリティ古本市を開催しました。

収益金で図書館に児童書を寄贈しようと企画されたものです。古本市で販売する本については、町民有志の皆さんから無償で提供していただき、思いのほかたくさんの本が集まりました。

当日はたくさんの方が訪れ、思い思いの本を手に取り、買求めています。

8月22日

### 恒例の夏の催しにたくさんの人出 屈斜路コタン夏のイベントを開催



イベントを楽しむ来場者

第3回屈斜路コタン夏のイベント(同実行委員会主催)が8月22日、屈斜路の渥美デイトモールさん宅付近で行われました。

数年前に同地区に移住された渥美さんが、地元の活性化につなげたいと、地域の皆さんなどと協力して開催しているものです。世界のワインや新鮮な魚介類、地元の野菜などの販売が行われたほか、カラオケ大会や卓球大会、写真や水墨画の展示なども行われ、多くの皆さんでにぎわいました。

## カメラスケッチ



このページは皆さんからの情報で作られています。どのような情報でもすぐにかかけます。お気軽にご連絡ください。



企画財政課企画係 ☎482-2913(課直通)

9月9日

### いざという時に備えて グループホームで救命講習会



人形を使って心肺蘇生法を学ぶ受講者

「救急の日」の9月9日、グループホーム家路で救命講習会が行われました。

参加したのは、グループホーム家路とグループホームあったか家の職員と入居者の家族、地域の厚生員の皆さんなど23人です。弟子屈消防署の職員の指導の下、人工呼吸や胸部圧迫といった心肺蘇生法や、AEDの取り扱いについて学びました。119番通報から、救急車が到着するまでは平均6～8分。その間の応急措置が大切と聞き、受講者は真剣に取り組んでいました。

9月5日

### 川下りで地元の自然の素晴らしさを再確認 カヌーガイドによるリバーフェス



素晴らしい自然を水上から満喫

釧路川リバーフェス'10(同実行委員会(土田祐也実行委員長)主催)が9月5日、釧路川源流部で開催されました。

町の皆さんに、地元の素晴らしい自然を体験してほしいと、町内のカヌーガイドの皆さんによって開催されたもので、昨年に引き続き2回目。事前に申し込みをした町民の皆さん101人が、カヌーやネイチャーボートで屈斜路湖から釧路川の源流下りを楽しみました。

8月26日

### 商工会法施行50周年を記念して 商工会青年部の皆さんが清掃活動



夕方、各自の仕事が終わってから清掃

弟子屈町商工会青年部(有岡永機部長)の皆さんが8月26日、道の駅摩周温泉付近で清掃活動を行いました。

商工会法施行50周年を記念して全国商工会青年部連合会が企画した全国統一事業「クリーンアップ全国大会」に賛同して行ったもの。商工会を支え、ともに歩んできた地域の皆さんへの感謝の気持ちを伝えることが目的です。

清掃活動には、部員など15人が参加し、丁寧にゴミを拾い集めていました。

8月24日

### 美しい旋律に耳を傾ける 弟中で玉川学園オーケストラ部の演奏会



演奏に聞き入る生徒たち

玉川学園オーケストラ部演奏会が8月24日、弟子屈中学校体育館で行われました。

訪問演奏会は、演奏によってさまざまな人の心をつかみたいと行われていて、今回は、玉川大学と連携協定を結ぶなど、玉川学園・玉川大学との結びつきが深い本町での開催となりました。

演奏会には生徒のほかに地域の方なども駆けつけ、チャイコフスキーの弦楽セレナーデやジブリメドレー、ディズニー音楽などを楽しみました。

9月22日

### 命の重さといとおしさを実感 弟子屈高校で赤ちゃんふれあい体験



赤ちゃんの抱っこに緊張する生徒

町主催の「赤ちゃんふれあい体験」が9月22日、弟子屈高校(鈴木晃校長)で開催され、2年生の生徒が赤ちゃんとのひとときを体験しました。

赤ちゃんのかわいさや育児の喜びを知り、命の大切さについて考えてもらおうと、毎年開催されています。お母さん方から月齢ごとの発育の特徴を教わったり、子育てについて質問したりしたほか、実際に抱っこやおむつ替えなどを体験。赤ちゃんのしぐさに笑顔がこぼれたり、逆に泣かれて焦ったりする場面もありました。生徒たちは「赤ちゃんと接する機会がないので、貴重な体験だった」と話していました。

9月18日

### 長寿と長年の貢献を祝う 町内各地で敬老会開催



徳永町長から記念品が

長年の社会貢献と長寿を祝う敬老会が、町内各地で開催されました。

9月18日に福祉センターで行われた弟子屈町睦婦人会(江口佑子会長)主催の「第62回弟子屈市街地区敬老会」には、281人が出席。徳永町長のあいさつに続き、八幡豊行町議会議長からお祝いの言葉が贈られました。古希(70歳)、喜寿(77歳)、米寿(88歳)、白寿(99歳)を迎えた方への祝い品贈呈では代表者に記念品が手渡されたほか、アトラクションでは子どもたちによるお琴の演奏などが行われ、出席した皆さんが楽しみました。

9月4日

### 2年ぶりに子どもたちのたくさんの笑顔 子どもフェスティバルを開催



子どもたちでにぎわう会場

第7回子どもフェスティバル(同実行委員会主催)が9月4日、公民館で開催され、多くの子どもたちでにぎわいました。毎年恒例となっていたイベントですが、昨年は新型と疑われるインフルエンザ流行により中止となったため、2年ぶりの開催となります。

会場では、折り紙・ペーパークラフトや伝承遊び、手作りおやつなどのコーナーが用意されたほか、北海道教育大学釧路校の学生の皆さんが物理・生物を分かりやすく説明するイベントも行われました。また、3歳児健診で虫歯のなかったお子さんの表彰式も行われました。

8月29日

### 町内では最後の開催 おひさま保育園の運動会



かけっこ負けないぞ

おひさま保育園(清水節子園長)の運動会が8月29日、同園グラウンドで開催されました。今年度の町内の運動

会としては、同園が最後の開催です。

この日は好天に恵まれ、気温も上昇。暑い中、園児たちはかけっこや趣向を凝らした団体競技、お遊戯など練習の成果を元気いっぱい披露し、保護者などから大きな声援が贈られました。